

特集1 20歳の成人式

ここで育ち、
ここから羽ばたく





変わりゆく時代を越えて、 いま20歳の門出

1月11日、カネヨシプレイスで「20歳の成人式」が開催されました。今年、本市で晴れてこの日を迎えたのは681人。色とりどりの晴れ着やスーツに身を包み、久しぶりに再会した友人たちと笑顔で言葉を交わしたり、写真を撮り合ったりする姿が会場のあちこちで見られました。コロナ禍の影響を受けながら学校生活を送り、進路を選んできた世代でもある参加者たちにとって、この日は大人としての一歩を実感する大切な時間になったのではないでしょうか。

参加者たちが生まれた2005年は愛知万博(愛・地球博)が開催され、環境や国際社会への関心が高まった時期でした。また、郵政民営化法が成立するなど、社会の仕組みが大きく動いた年でもあります。世界ではインターネットや携帯電話が急速に普及し、暮らしの中にデジタル化の波が広がり始めた頃。そんな変化の時代に育ってきた参加者たちが、期待と少しの不安を胸に、それぞれの夢に向かって歩み出します。



ありのままの自分で
_____ みよし市長 小山祐



20歳の門出を迎えられました皆様に心からお慶び申し上げます。これから先、大きな決断をする機会があったときは、失敗を恐れず挑戦していってください。無理に自分を変えようとするのではなく、ありのままの自分を大切にし、可能性にあふれた未来を歩んでいってください。いつでもここ、みよし市が皆さんのがるさとです。応援しています。

自ら未来を切り開く

_____ 参加者代表 堀木涼雅さん



20年間多くの人に支えられ、今日という日を迎えられました。本当にありがとうございます。これから私たちはそれぞれの夢に向かって歩んでいきます。社会の一員だという強い自覚を持ち、ここに集まっている仲間と切磋琢磨し未来を切り開いていきます。まだまだ未熟な部分もありますが、今まで、そしてこれからも支えてくださる人の期待に応えられるように努力しますので、温かく見守っていてください。





実行委員の皆さん



企画

- 市長とのbingo大会
- フォトスポットの設置
- 恩師からのメッセージ動画



▲bingo大会とフォトスポット



▲パンフレット

当日の様子を動画で視聴できます



ひまわりネットワーク「みよしTODAY」内のニュース・みよし散歩道コーナーで、それぞれ動画が配信されています。上記QRコードから、ぜひご覧ください。

令和9年「20歳の集い」のご案内

学校教育課 ☎32-8028 FAX34-4379



来年も下記のとおり、20歳の集いを開催します。
● 令和9年1月10日(日)11:00～
カネヨシプレイスにて
※日程や開催方法は変更する場合があります。

【20歳の集いの実行委員を募集します】

令和8年度に20歳を迎える皆さん。20歳の集いの企画を考えたり、記念品をみんなで決めたりしてみませんか。興味のある人はお気軽にお問い合わせください。お友達との申し込みも大歓迎です。

これまで と これから

実行委員の岡村香菜子さん(写真左)、加藤僚
真さん(中央)、有好咲莉さん(右)に、これまで
の歩みや目標についてお話を伺いました。



岡村さん

加藤さん

有好さん

— 実行委員に立候補した理由を教えてください

加藤さん 中学生の時に級長や副級長を務め、その経験を生かすことができると思って応募しました。行事やイベントをみんなで創っていくことが好きなので、今回の「20歳の成人式」でも参加者の思い出に残る良いイベントにするため頑張りました。

— 実行委員として活動してみてどうでしたか

岡村さん 実行委員では式典の名称を「20歳の成人式」と決定し、小学校や中学校の恩師の先生からのメッセージ動画の制作や市長とのbingo大会などを企画しました。去年のじゃんけん大会から今年はbingo大会へ内容を変更し、大変なことも多かったですが、参加者がイベントを楽しめるように実行委員全員で試行錯誤したことはいい思い出になりました。

個人的には、今回の「20歳の成人式」のパンフレットを作成することにも挑戦しました。もともとデザインや絵を描くことに興味があり、この機会にやってみようと思ったんです。自分の頭の中にあるイメージが形になった時はとてもうれしかったです。

— これまでの人生で印象に残っているは何ですか

有好さん 一番印象に残っているのは、やっぱり学校生活ですね。私たちが中学3年生の時にコロナの影響で一斉休校になって、体育祭や文化祭などの学校行事が制限され、修学旅行の行き先が変更になりました。学校に行くことができず、友達と会うこともなかなかできなかったので苦しかったですね。徐々にコロナも落ち着き、大学生になったタイミングではたくさん遊ぶことができるようになったのでよかったです。

— これから的人生をどのように歩んでいきたいですか

岡村さん 大学で建築関係の学科に所属していて、将来も建築関係の仕事に就けたらいいなと今は考えています。小さい頃からみんなで何かを作り上げることが好きなので、デザイナーや職人さんと協力し建物を造り上げ、それが地図に残り笑顔が生まれる、その工程が自分のやりがいにつながっていくと考えています。また、ずっとやっているフルートをこれからも続けていきたいなと思っています。「20歳の成人式」という一つの節目ですが、今までの自分を大切にしながら、さまざまな経験を通してこれからも成長していきたいです。

加藤さん まだ明確な夢はありませんが、今までの経験を生かして「人とのつながりを感じることができる仕事」につきたいと考えています。今は接客業や営業などに興味がありますね。今回この「20歳の成人式」という節目で、これから社会に出て活躍していくビジョンが明確になる気がしています。これから就職活動、その先の社会で活躍することに不安がありますが、仲間を大切にし、これから先も一生懸命に生きていきたいなと思います。

有好さん 私の夢は保育士になることです。母が保育士として働いていて、私もいつしかこどもと関わる仕事がしたいと思っていました。その夢に向かって、これからも知識や経験を積んでいきたいと考えています。また、これまで育ってくれた家族に感謝したいです。迷惑をかけながらもやりたいと思ったことをいつも応援してくれた存在は、私にとってかけがいのないものです。これまで支えてもらった分、恩返しの思いを込めて、今度は支える側の人間になりたいです。